

第 102 回 東葛研修会

Let's 体験 エコロジカルシンキング・ゲーム

羽根敏子（松戸市）

日時：2022 年 7 月 11 日（月）9：30～12：30

場所：小金市民センター会議室、講師：羽根

参加者：片岡、川瀬、草野、渋谷、鈴木と、多紀、徳本、野坂、長谷川、廣川、
藤田、三嶋、三角、龍門 14 名

エコロジカルシンキング・ゲームとは（ETG）、BEANS BEE の奥宮健太さんが考案したボードゲームです。参加者がそれぞれの生物になりきってコマを動かすことによって、生物同士の関わり合い（捕食・被食、共生、競争、すみわけ、遷移、成長曲線、生態系ピラミッドなど）を体験することができます。

ETG は、関東地方の河川の中流域（多摩川、荒川、利根川）をイメージしていて、オギ、シロツメクサ、コバネイナゴ、ヤマトシジミ、（トウキョウダルマガエル）、モズがゲームの構成生物です。（トウキョウダルマガエルは参加者数によって使う。基本は 5 名で 1 つのボードを囲む）参加者は各生物を担当して、自分の番になると、植物は「増える」、動物は「移動して」「食べて」「増える」をその生物の生態ルールに基づいて行います。ボードは、高地、平地、水辺、道路、水面と 5 種類の環境に分けられていて、植物はコマを置ける環境が決まっています。

私たちは、生物たちの生活や、生物同士の関わり合いは生態学の本などによって知っています。しかし、ETG ではそれが実際に体験できるので、「知っている」のレベルが格段にレベルアップします。

生物によってコマの動かし方が違うので、それを理解するのが少し大変なのがこの ETG の唯一の欠点で、この研修会でも参加者の中から「難しい」という声があがりましたが、みなさん楽しそうにゲームに取り組んでいました。

